

令和7年度第1回 岡谷市商業活性化会議 議事要旨

- 1.日 時 令和7年10月30日(木)午後3時00分～午後4時30分
- 2.場 所 テクノプラザおかや 大研修室兼展示場
- 3.出席者 笠原新太郎会長、中村文明副会長、有賀利恵子委員、飯田洋市委員、
小口理子委員、草間麻絵委員、通崎宣史委員、松下京一委員、宮坂恵実委員、
望月伯光委員、矢崎京子委員、山口雅人委員、山崎典夫委員
- 【事務局】 両角統括主幹、平沢主査、高木主任、赤羽主事
会議所赤沼専務理事、花岡主査
※記者会傍聴2社(市民新聞、長野日報)
- 4.議 題 (1) 第2次岡谷市商業活性化計画の令和7年度事業進捗状況等について〈資料1〉
(2) 第2次岡谷市商業活性化計画 重要度・優先度の検討について〈資料2〉
(3) その他
5. 議事要旨

会長	<p>よろしくお願ひいたします。</p> <p>(1) 第2次岡谷市商業活性化計画の令和7年度事業進捗状況等について、事務局より説明をお願いします。</p> <p>～事務局より説明～</p> <p>(1) 第2次岡谷市商業活性化計画の令和7年度事業進捗状況等について 〈資料1〉</p> <p>はい、ありがとうございました。それでは、皆様方からご意見、ご質問、ご提案等を頂戴したいと思います。ここのパートが1番大事なところです。皆さんからぜひ活発なご意見をいただきたいと思います。</p> <p>その前に、今回初めてご参加されている委員さんもいらっしゃいますので、この商業活性化計画はこういうもので、そして我々はこういう立場にいるんだということをおさらいさせていただきたいと思います。</p> <p>まず第2次岡谷市商業活性化計画には基本目標として、3つの数値が挙げられています。</p> <p>その前には、商業の将来都市像ということで「人が集い、暮らしに彩りと潤いがあふれ、「楽しい」があるまち」というものがあるんですけども、これを実現するための基本戦略が1～3まであります。</p> <p>そして、基本戦略の中には重点施策があって、例えば、基本戦略1には4つの重点施策、次の基本戦略2には3つの重点施策といった具合にですね、そしてそれぞれの重点施策について、こういう風になってればいいね、こういう風にしたいんだ</p>
----	---

ってというのが目指すべきゴールのところに書いてあります。

例えば、「基本戦略1 商店街魅力向上戦略」の重点施策のうち、「1. 商店の魅力向上に向けた支援」ということで、目指すべきゴールは、魅力ある個店づくりのための設備投資の云々ってというのが書いてあって、これについては重要度がA、非常に大事であると、そして優先度もA、いち早くやるべきだというのがあって。それに対して岡谷市、商工会議所、TMO、商連が様々な取り組みをしているわけです。

それでその取り組みの具体例が、先ほど事務局から説明のあったものでして、例えば岡谷市は商業等振興補助金（中小小売店舗活性化事業補助金）という取り組みを実施しました。それが具体的にはこういう実績でしたよってということが出ているわけです。

なので、この会議では、それぞれが取り組んでいる事業に対して、もっとこういう風にしたらさらに成果が伸びるんじゃないかとか、あるいは、こういった補助金、こういうものでもっと使い勝手が良くなるんじゃないか、そういったものを皆さんの経験だとか、あるいは見聞きしたものからご発言をいただければいいなという風に思っています。

やはり、重要度・優先度が高い重点施策については、それぞれが非常に力を入れて、そして予算をそれぞれにつけてもらってやっていただきたいところだという風に思います。あるいはそれに対して、こういう部分がまだまだであるとか、このままでは目指すべきゴールに届かないだとか、そのためにこんなことやったらどうだっていうことを出していただいても、いいかと思えます。

そんなことを念頭に置きながら、今説明のあった取り組みについてのご意見、ご質問、ご提案、あるいは先ほど申し上げた通り、目指すべきゴールの中でこんな取り組みをしたらどうだっていうようなご提案をいただければなと思います。

よろしく申し上げます。ぜひ全員の委員さんからそれぞれ1回はご発言いただきたいと思っています。さて、いかがでしょうか。

委員

TMO商業活性化事業補助金についてですが、正直言って、この補助金があるからイベントができるという感じなんですよ。やはり補助金があるからこれだけの規模のイベントができるけど、多分なかったら規模はかなり小さくなったイベントしかできないねって話はいつもしていて。

なので、補助金ありきのイベントを組んでいるので、これなくなったら多分うちの商業会は今ほどのイベントはできないだろうと、大変ありがたいものだと思っています。

イベント以外でも、私たちは自分たちの店は自分たちで装飾しなくてはいけないので、装飾費にも補助金を活用させていただいてるし、そういうことを考えるとかなり使わせていただけていますが、実際のところ、活動していない商業会は全く使えてなくて、もったいないなど。なかなかやっぱり人がいない、やる人がいないとか

	<p>という問題が出てきてしまうとうまく補助金を使うこともできなくて、補助金を使う人がいなかったら（実績がなかったら）補助金制度自体がなくなっちゃうなんて言われて、それは大変困るなと思っているところです。</p>
会長	<p>ありがとうございます。他の委員さんも、補助金に関して何かありましたら。</p>
委員	<p>補助金に関して言えば、実はうちも活用させていただきまして、非常に助かりました。大変有意義な施策だと思います。</p> <p>で、こういった施策をですね、やっぱり多くの方に活用していただければいいなと思うので、それぞれ事業者によって事情が異なっていて、その時々で必要な施策だったりがあると思うので、商業者に向けてもしっかりとこの計画だったり施策の認知度を上げていくっていうことが、やはり1つ活用率を上げるという上では大事なんじゃないかなと思います。</p>
会長	<p>はい、ありがとうございます。TMO商業活性化事業補助金が、ALOHAOKAYA 実行委員会という組織で使われてるんですけども、この辺のところ、事務局の方から説明していただけますか。</p>
事務局	<p>このALOHAOKAYA 実行委員会につきましては、西堀にある美容室の方が中心になって、ハワイ関連等のイベントを開催しておりまして、過去にもやっておられたんですけど、今回はイベントの規模を少し拡大したいということでご相談を受けまして、実行委員会形式をしっかりと組む形で、販売促進のところで補助金を活用されたものでございます。</p>
会長	<p>はい、ありがとうございます。今までだと、多分この補助金を使っていたのは商業会会員が主だったと思うんですね。商連だったり、あるいはある1つの商業会であったり。</p> <p>こういったところ（実行委員会組織等）でも使えるっていうことを知ってもらうことが、もっともっと使われるためのきっかけになっていくのかなと。</p> <p>なかなか急に、イベント開催に慣れていない商業会が無理に補助金を使ってもうまくいかない可能性もあるので、やっぱりこうやって積極的にイベントをやりたいっていう方がいらっしゃったら、進んで補助金を使ってもらえたらと思いますし。</p> <p>やはり先ほど委員さんがおっしゃったように、制度を知っていただくっていうことができれば、こんな補助金があるんだったら私やってみようかなとか、実はこんなことやりたかったんだよっていう方の後押しができればね、すごくいいと思うんですね。で、そんなにこう、ハードル高くないですよ、この使い方はね。なので、ぜひ知っていただきたいなと。</p> <p>1つ私からの提案としては、業種の集まり、例えば、飲食店の組合さんだとか、そういった集まりだとかあれば、そういったところにこんな投げかけをしてみると、もしかしたら、じゃあやってみようかっていう話になる可能性もあるかなと思いました。</p>

	<p>はい。この件に関してでも結構ですし、他の件に関してでも大丈夫ですが、いかがでしょうか。</p>
委員	<p>先ほど委員さんから言っていたように、レイクオークさんとの連携っていうことが、岡谷市の商業にとってすごい大事なことだと思ってまして。</p> <p>いつ行ってもレイクウォークさん、駐車場いっぱいなんですよ。それがこう、街中の方には全然流れてこないの。</p> <p>きつね祭りですとか、この前はイルフさんと企画したハロウィンのイベントだとか、そういうのにも参加して下さっていて、ありがたいなとは思いますが、さらにね、もう少しこう、なんか一緒にできるようなイベントを打てたらいいんじゃないかなって思ってまして。</p> <p>下諏訪町で三角八丁っていうのがありまして。年2回、春宮と秋宮ともう1か所を結んだ三角形のエリアで、商業者の方が色々なことやってらっしゃって、結構楽しいイベントをやってらっしゃるみたいなので。</p> <p>やはり駅からレイクウォークさんまでの間で、なんか企画ができれば、また新しい商業イベントが出たら変わっていくんじゃないかなって思っていますので、ご検討いただけたらと思います。</p> <p>レイクウォークさんの絶大なご協力がなくてはできませんので、よろしく願います。</p>
委員	<p>はい、ありがとうございます。もちろん協力できることは協力いたします。</p> <p>ただし、やはり岡谷市に拠点を構えている商業者の皆様のところでは提案をしていただかないと、私たち乗れる乗れないの判断ができません。</p> <p>で、レイクウォークとしてはやはりもちろん、岡谷市の中で高めることも考えてますけど、いかに外からどうやったらお客さんをお呼び込めるかでして。</p> <p>レイクウォークは岡谷市の中では最大商業施設です。ただ、じゃあ周りを見ると、例えば松本のイオンタウンですとか山梨のイオン・ラザに比べると規模が小さくなります。そうすると、うちを使って外からお客様を呼ぶのか、岡谷市の魅力を高めて外からお客様に来ていただくのか。</p> <p>先日もあるところで見ましたけど、やっぱり転出超過が諏訪市と岡谷市は、長野県の中でも上位入るといことで、人口が減って行ってます。その中で商業を盛り上げていくかという、いかに外から来ていただくか。ここを考えるのが1番早いかなと思いますので、1度ご検討ください。以上になります。</p>
会長	<p>はい、今のは基本戦略3の重点施策9にあたるんですよ。「大型商業施設と商業会、商業会同士の連携を深め、互いの特徴を生かした誘客促進につながるイベントなどの開催」ということで、レイクウォークと、我々地域の商店が協力して、まさにこのハロウィンのようなイベントをやって、岡谷市全体を盛り上げて、それがレイクウォークにも、そして我々にもプラスになる。まさに「お買い物するなら</p>

	<p>岡谷」という形になってくれればいいなと思います。</p> <p>ぜひレイクウォークさんにも、みんなと一緒にやろうっていうスタンスをさらに出していただいてやっていただきたいなという風に思ってます。よろしくお願いします。</p> <p>今回初めて参加していただいている委員さんの中には、まさにこの基本戦略1「商店街の魅力向上戦略」の新規創業をされ、そしてそれは空きテナントを使って新規創業されたというお立場の方もいらっしゃるんですけども。出店する時とか空き店舗を探す時とかっていう時に、例えばこの「商業のしおり」だとか、「商業活性化計画」を見たりして、補助金だとか、そういったことも活用できたのか。それとも後から知ってこんなことがあったんだなっていうのがあったのか。</p> <p>そんなこんなことでもいいんですけども、お話をいただければと思います。</p>
委員	<p>私は、中央通りに面した空き店舗だったところを使ってカフェを開くということで準備をしまして、その準備の最初の段階からこの「商業のしおり」を見させていただいて、新規事業のための補助金ですとか創業者支援のプログラムということで創業スクール、こちらの方も1年の間で受けさせていただいたりして、とても心強いと言いますか、全くこういう仕事をしたことがない中で、カフェならできらうっていうぐらいの気持ちでございました。</p> <p>ですが、やはりそのスクールでは、それじゃダメですよと、ちゃんともう1回仕組みを作っていないといけませんよっていうようなことを徹底的に教えていただいていた。</p> <p>またそこでも、同じ時期に創業しようとしている諏訪圏のですね、皆様と知り合いになりまして、その中で例えばウェブを作っていただくウェブデザイナーの方と知り合ったので、その方にホームページを作ってもらったりとか、そういう中の繋がりを今でも活かしているようなところがあります。</p> <p>ですので、この「商業のしおり」に基づいて、非常に多くのサポートをいただけたなという風に感じています。</p> <p>で、空き家のところについては、実は、空き家ではありましたが、親の持ち物でして、それは、私が使うまでの間は、岡谷市の空き家対策というところで登録をしまして、他の方に貸し出しをしておりましたので、そういった点でもですね、有効活用できて、家賃をいただけたっていうところでは、非常にありがたかったです。</p> <p>はい、そんなところでございます。</p>
委員	<p>私は創業スクールを使わせてもらったので、オープンした後にこうしておけばよかったな、ああしておけばよかったなっていうことは比較的少なく、色々と教えていただいたと思ってます。補助金の方も使わせていただきました。</p> <p>物件探す時は、やはり前職がレイクウォークで働いていたこともありまして、お客様を持っていたので、店舗も探すエリアは決めていて、いいところが見つかったと</p>

	<p>思って現在までやっています。</p> <p>もう 3 年経ったんですけれど、売り上げとかもずっと横ばいな感じなので、ここで 1 回テコ入れをして、1 ヶ月休ませてもらってリニューアルしまして、少し綺麗に新しくして、10 月の頭にもう 1 回オープンして、これからもうちょっと頑張っ、もっとやっていきたいなっていうところではあります。以上です。</p>
会長	<p>はい、ありがとうございました。</p> <p>ここでまちづくり会社がいよいよ設立をされて、多分こう大いに期待していると思うんですね。何かこう「株 OPEN OKAYA」に期待することとか、そんなことがもしあれば、いかがでしょうか。活性化計画に則ってお話いただけたらと思います。</p>
委員	<p>はい、ありがとうございます。童画館通り商店街は、以前からお話しているように、やはりイベントをやらせていただいている、今も補助金も色々いただいているんですけれども、年々やはりお店をやる人数も減って、なかなかイベントに人材が出せないとか、実際にやりたいけれどもできないっていうことが多々出てきておりました。ただ、この間のアンケートでは、商店街に期待することで皆さんは「イベントをやってほしい」と、その矛盾がすごく自分の中でも葛藤する部分があったんですけれども。</p> <p>実は今回、12 月にクリスマスイベント、2 年目なんですけれども、商店街の方で企画させていただくにあたって、OPEN OKAYA の方とちょっと連携をさせていただいたイベントを初めてやってみようかなということで、今話を進めています。</p> <p>実際には、今まで自分たちで 1 から全部計画して募集かけたりですとか、実際どうやって飾り付けしていくですとかっていうところを自分たちで、間に TMO の皆さんにも入っていただいて、やっていたんですけれども。その部分を OPEN OKAYA さんと連携してというようなことを今ちょっと話を進めております。</p> <p>やはりお互い初めてのことなので、実際にイベントを成功に導くためには、もっといっぱいすり合わせをしていかなきゃいけないかなと思うんですが、商店街としては、やはりその人材不足でしたり、なかなかできないという部分を補っていただけると期待がとてもありまして。もちろん自分たちでも大いに企画に参加していかなきゃいけないんですけれども、どうしてもできない部分があるなかで、盛り上げていきたいっていう自分たちの思いを実現していただくっていうところで、本当に今回、成功させたいなという思いで今話を進めています。</p>
会長	<p>はい、ありがとうございます。今回に関しては、OPEN OKAYA の社長さんがいたり、取締役さんがいたり、会議所の専務さんいらっしゃる。</p> <p>どなたか、ちょっと今、これからのことだとか、この計画へどんなふうに参加していきたいとか、そんなお話をいただきたいんですが。</p>
副会長	<p>今、委員さんの話の中でも出たとおり、早速、まちづくり会社としての役割に取りかかっているところです。</p>

	<p>今までいろいろなイベントを、この商業活性化計画に絡んだものも含めてやってきております。それらは複数年度ではなく、大体のものが単年度で実施されているイベントというのが常識でありました。</p> <p>それを、長い目標を持ってそれに向かっていくような、長い時間を使った、年をまたいだ計画ができないかということで OPEN OKAYA が立ち上がりました。</p> <p>そういう中で、今話も出ましたけれど、色々、各商業会、例えば ALOHAOKAYA さんですとか、そういうようなものもどんどんこう立ち上がってきてはおるんですが、どこが中心になってやっていくのかという。</p> <p>イベントの開催場所についても、童画館通りさんみたいにぎゅっと集約した団体が育ってればいいんですが。色々な方法を考えていて、例えば道路を使ったり、あとは公園ですね、色々なものを使ってもうちょっと考えられないかということで今やってきています。</p> <p>その中でも、イベントの企画立案、そういうようなものも OPEN OKAYA の方でゆくゆくは行っていくという形で今考えてきております。人的に不足して、だんだんイベントができなくなってきてしまっているというような地区が見られますので、そういうのを一緒になって、色々なイベントを見学したり、アドバイスしたりしながら、備品だとかそういうものも調達しながら、というようなことを考えております。</p> <p>会社がスタートしましてまだ 3 ヶ月ですので、目標はたくさんありますが、もうちょっと皆さんにも OPEN OKAYA の活動が分かるような形で進めていったらいいなと思っております。</p>
事務局	<p>一応ですね、今まで会議所で商業の関係を、TMO も一緒にやってたんですけど、そういう部分をですね、その OPEN OKAYA に担ってもらおうっていう部分もあって。あと、収益事業的なことも OPEN OKAYA でできるので、お金を少し稼いで、またそのお金をイベントだとか色々なものにも還元できるようにっていうような意味合いも込めて今回会社を作っているのです。</p> <p>色々な部分でまた皆さん、商店街も含めてですね、こんなことやりたいんだけど何か考えられないかなみたいなことを逆に提案してもらえれば、こちらで動くこともできるのかなという風には思いますので、そんなことで、また OPEN OKAYA を活用していただければなという風に思います。</p>
委員	<p>OPEN OKAYA は念願と言いますか、もう数年前からですね、活性化会議でもぜひまちづくり会社をなんとか作ってほしいと、会議の中でも提案はしてきたんですけど、ようやくこれで、それが実現しましたという。</p> <p>8 月に設立されて間もなく、お 2 人もおっしゃったように、まだ当然流れには乗れない状態ではいますが、そんな中でですね、1 つ 1 つ、いろんなものに取り組んでいます。五里霧中って言い方おかしいかもしれないんですけど、将来性のある行き先</p>

	<p>がもういっぱい、たくさんの選択肢がある状態かと思います。</p> <p>で、OPEN OKAYA は民間と行政と、その間にちょうど位置するような、そんなような立ち位置かなと思います。また、商業者の中でも本当にこう、気軽にですね、声をかけられるような、そのような組織だと思います。みなさんで温かく見守っていただいて、みなさんで継続して長く続いていくような、そのような会社になっていただきたいと、そんな風に私は思っています。</p>
会長	<p>はい、ありがとうございます。私から1つお願いというか、新しい副会長さんや専務さんをお願いしたいところがありまして。会議所の主力となっていた課長さんがOPEN OKAYAに出向しているということなので、もちろん次の方がどんな方かということも準備されているとは思いますが、ぜひ今と変わらないように、商工会議所としての商業支援が、いろんな意味で手が緩まないようお願いをしたいと思います、思っています。よろしくお願いします。</p>
事務局	<p>はい。今、会長さんにも言われましたようにですね、会議所は会議所できちんと商業支援の部分をやっていかなくちゃいけないという風に思っていますので、またそういう部分の担当もしっかり引き継いで、勉強をさせながら、対応していきたいと思っていますので、よろしくお願いします。</p>
委員	<p>先ほどから「流動」といった話題が出ていますので、JRからの流動と言いますか、夕方は高校生、たくさん駅で降りて向かっていく姿を見ておりますし、スカラ座さんにも本当にたくさんの方が足を運んでいるようで。飯田線で、まだ suica がいないんで精算があるんですけど、そこで待ってる学生さんに聞くと、「これから映画館行くんだよ」って。すごいWin-Winで、電車を使っていたらいいのは本当、すごく感じております。</p> <p>1つ紹介でございますが、今、白馬がですね、外国人で溢れておりまして、大町の方まで宿泊施設を求める声のびております。それが今、大町を越えて松本までっていう状態にもなりつつありまして、オーバーツーリズムじゃないですけど、本当に長野県でもこういったことが起きています。</p> <p>今年 JR としましてこの流れで諏訪の方まで来ていただきたいということで、諏訪エリアのいいところをアピールしています。岡谷の Line ですとか、そういう1番メジャーな媒体でも宣伝打ってまいりますので、引き続き JR として岡谷に人を呼べるような、できることはやってまいりますので、よろしくお願いします。</p>
委員	<p>今、岡谷市や会議所の方で色々な施策を打っていただいて活性化の方に取り組まれておりますけれども、当庫においてもですね、創業後の、例えば課題解決とか支援の補助金等の相談を承っておりますので、ぜひ当庫の方もご利用いただけたらと思います。あと、今問題になっているのが事業承継とかですね、そういったあの問題も出てきておりますので、積極的に当庫の職員を活用してもらえればと考えておりますので、ぜひ、そういったお困り事があればお声をかけていただいて、相談に乗らせ</p>

	<p>ていただければと思いますので。</p> <p>ちょっとこの課題とは違う発言になってしまって申し訳ないんですが、またぜひよろしくお願ひしたいと思います。</p>
会長	<p>はい、ありがとうございます。やっぱりこう、開業する時って大体全部自己資金でやるって方はほぼいなくて、多分金融機関さんにご相談に行かれてる方結構いると思うんですよね。</p> <p>なので、岡谷でお店出したいくてどっか探してるなんていう時には、この「商業のしおり」をぜひご紹介いただいて、こんなメニュー揃ってるっていうのをですね、支店長クラスの方々にはぜひ全員が知っていてほしいと思います。</p>
事務局	<p>一点補足をさせてください。先ほど会議所の役割の中で商業の担当の話だけしてしまっただけなんですけど、うち、経営支援課っていう形で経営指導員が4人います。</p> <p>それは、さっき言った創業支援だとか事業承継も含めて、その経営的なものの支援もできますので、またそういう部分もですね、会議所としてPRして利用してもらうようにしていきたいと思ひますし、創業スクールの話もありましたけど、市と協働してやっていますので、そんなことにも、引き続き取り組んで参りたいと考えております。</p>
会長	<p>ありがとうございました。</p> <p>それでは、次に進めたいと思ひます。</p> <p>(2) 第2次岡谷市商業活性化計画 重要度・優先度の検討について、飯田委員より説明をお願いします。</p> <p>～飯田委員より説明～</p> <p>(2) 第2次岡谷市商業活性化計画 重要度・優先度の検討について〈資料2〉</p> <p>はい、ありがとうございました。今ご説明があったとおり、第2次岡谷市商業活性化計画 重要度・優先度の検討について皆さんからアンケートを取り、その結果を見て、本会議にかける前にワーキンググループというものを実施します。重要度・優先度はこんな形でどうかというのを、事前に議論して深堀りするためのワーキンググループですね。去年もやりました。</p> <p>で、そのワーキンググループの委員について、皆さんの中からお選びすることとしたいと思ひています。僭越ながら、私の方でご指名させていただきますが、よろしいでしょうか。</p> <p>はい。それでは、指名させていただきます。</p> <p>～会長からワーキンググループ委員の指名～</p> <p>有賀 利恵子 委員 飯田 洋市 委員</p>

草間 麻絵 委員
矢崎 京子 委員
松下 京一 委員
山崎 貴司 委員
笠原 新太郎 会長

以上、7名でワーキンググループを進めたいと思います。
どうぞよろしくお願いたします。はい。それでは、このワーキンググループの予定について、事務局から説明をお願いいたします。

～事務局より説明～

はい、ありがとうございました。

この商業活性化計画は、市、会議所、TMOそして商連が作った大きな計画です。
なので、皆さんそれぞれ今日出されたご意見等、本当に貴重なご発言が多かったか
と思います。それらをぜひぜひ活かしていただいて、次の計画にまた反映をしてい
ただきたいと思います。

どうぞ、よろしくお願いたします。（終了 16：30）